福島建設工業新聞 2018年8月31日

業新聞
新聞定価月ぎめ6,000円（消費税、送料含む） 第三種郵便物認可

浜通り版

●いわき支局●
いわき市平南白土1-8-3
☎(0240)21-2102

●相双支局●
南相馬市原町区錦町1-132-1
☎(0244)22-4454

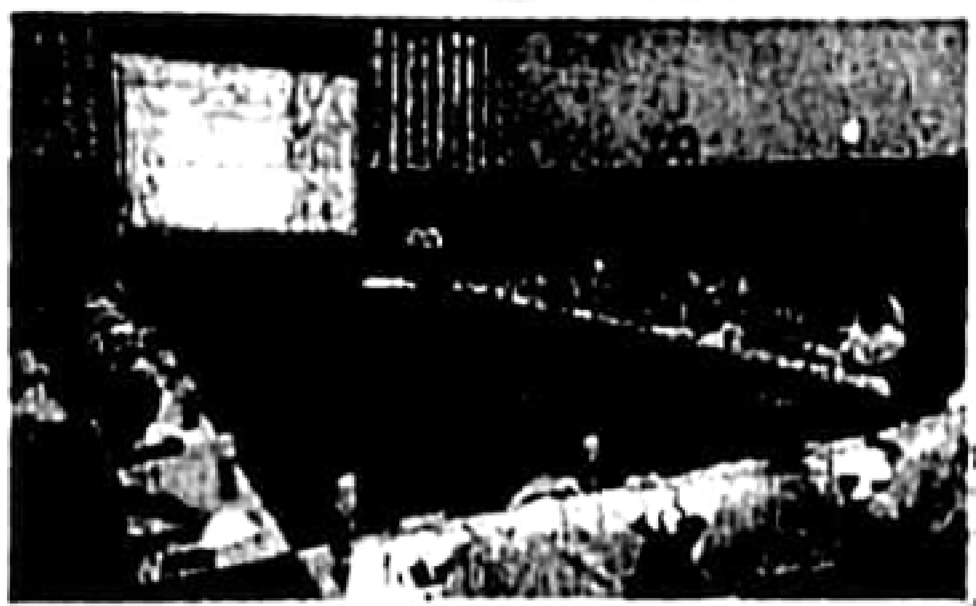
建設業界の行事・催事は本紙へ
最寄りの支社・支局までご一報ください

いわきウインドバレー推進協議会

風力発電受注へ受け皿

地元企業など10社で発足

風力発電部品等の一貫受注製造体制の構築等を図る「いわきウインドバレープロジェクト」に基づく、いわきウインドバレー推進協議会の発足式は29日、いわき市平のいわき産業創造館で開かれ、地元企業など10社が参画して風力発電事業におけるビジネスチャンス構築に向けた体制を立ち上げた。会長には会川文雄氏（会川鉄工）＝写真＝が就いた。



推進協議会の発足式

風力発電関連市場では既存の供給連携体が強固で、地域のものづくり中小企業による新規参入が容易ではない中、浜通り地域では国の浮体式洋上風力実証プロジェクトや「福島イノベーション・コースト構想」「福島新エネ社会構想」等の具現化に向けた取り組みが推進され、風力発電のさらなる導入拡大が見込まれている。

この市場動向を好機と捉え、地域中核企業をコア企業グループとした金属加工分野・施工メンテナンス分野等に強みを発揮できる企業連携体を組織して、新たに建設される風力発電関連部品等の製造・生産や、建設後の継続的な需要が見込まれ既設風車への運用メンテナンス業務も取り込んだ一貫的な受注体制を整備するなど、いわき地域における新たなエネルギー関連産業の創出と将来的な一大風力産業集合体の実現を図る。

経済産業省の地域中核企業創出・支援事業を活用するもので、地域中核企業認定を受けた会川鉄工、東北ネヂ製造をコア企業に一貫受注製造体制の構築と国内外販路開拓を推進する。

関係者27人が出席。事務局を務めるいわき産学官ネットワーク協会の手塚正事務局長が「ビジネスモデルの検討構築や実行プロセスの具現化を図るための協議会。技術交流などを後押ししていきたい」とあいさつ。的場透東北経済産業局製造産業課長補佐が「プロジェクトを推進し、製品販売までつなげてほしい」と激励した。

会川会長が「国内で稼働する風車のほとんどは海外製。県内で進められる数百基の風力プロジェクトへの参画に本気で取り組み、メイド・イン・いわきが日本の風力産業の中心となって、世界進出を目指していきたい」と抱負を述べた。

①共同受注体制構築②人材育成③技術力向上・販路構築など協議会の役割を確認したほか、①アライアンス②人材育成③技術開発の分科会を立ち上げて31年1月までに3回の検討会を開くこと、リーフふくしま、ウインドEXPOへの出展など今年度事業計画を決めた。経済産業省の担当者が補助金など各種施策を説明したほか、参画企業の富士ピー・エスが風力発電関連分野への自社の取り組みについて説明した。

いわき市産業創出課の江尻保広主査が、市が推進する風力発電産業構想について説明した。「県内では現在、国内電力の3分の1を占める1・2ギガワットの風力発電計画が進行中。風車379基のメンテナンス需要は年間107億円が見込まれている」と述べ、県内など地元企業の参入へのバックアップ体制を説明した。

参画企業（団体）は次の通り。

◆企業＝会川鉄工、東北ネヂ製造、江名製作所、いわきエフアールピー工業、鈴木電機吾一商会、パックス情報システム、いわき精機、岩盤機工事、常磐エンジニアリング、富士ピー・エス◆オブザーバー＝東北経済産業局、いわき市◆事務局＝いわき産学官ネットワーク協会

川内村

ヰセキ東北を特定

ミニライスセンター整備プロポ

川内村は、穀物乾燥調製施設（ミニライスセンター）整備に伴う設計・施工一括の公募型プロポーザルで、整備事業者にヰセキ東北を特定、近く見積もり合わせを行って随意契約を結ぶ。

原発事故による長期避難により農業者の高齢化、担い手不足が深刻化していることから、ミニライスセンターを整備して農業生産の効率化を図る。

建設地は大字上川内字中里地内の1815平方㍍の一部で現況は田。上水道整備エリア外のため井戸対応とし、雑排水処理は農業集落排水へ接続する。

施設規模は420平方㍍以内。想定事業費は1億2296万1000円以内（本体建築、機械設備、電気設備、井戸掘削、給排水衛生設備、構内舗装ほか）。供用開始は31年3月を予定している。敷地造成工事は渡辺重建。

相双振興局

東北建設らが候補

地蔵川筋の護岸工など

相双地方振興局（相双建設事務所）は29日、次の総合評価・一般競争を開札した。落札候補者と入札額（消費税別）は次の通り。

▽河川（交付・再復・護岸）地蔵川筋（復興型）①東北建設1億7450万円②豊栄建設1億7200万円

応札2者。護岸工136・4㍍（5134・1平方㍍）。新地町今泉地内。

▽同（同）砂子田川筋（同）①小野中村1億6500万円②豊栄建設1億6000万円

応札2者。築堤護岸工519・2㍍（2975平方㍍）。新地町谷地小屋地内。

▽水利整備基幹保全型3001・高の倉地区（簡易型）①三菱電機1億5700万円

応札1者。ダム水管理システム更新工一式。原町区高倉ほか地内。以上3件、工期31年3月29日。

▽道路橋りょう整備（再復・舗装）相馬西環線（特別簡易型）①東北建設8700万円②豊栄建設8460万円

応札2者。舗装工L1

広域農道いわき地区

簡易型で道路改良工を公告

いわき地方振興局（いわき農林事務所）は29日、広域農道いわき地区の道路改良工の条件付一般競争（総合評価・簡易型）